

## 訪問看護ステーションの経営に関する調査 正誤表

### 4 ページ

図表 4 下段 1～2 行目

【誤】・開設主体は、「医療法人」(35.3%)が最も多く、次いで「社会福祉法人(社会福祉協議会を含む)」(12.6%)であった。

【正】・開設主体は、「医療法人」(35.3%)が最も多く、次いで「社団・財団法人(医師会・看護協会以外)」(12.6%)であった。

### 7 ページ

1 行目

【誤】・看護職員数についてみると常勤換算人数では「3～5 人未満」(41.9%)が最も多かった。平均値は、常勤換算人数で 5.06 人、常勤実人数では 3.83 人、非常勤実人数では 3.55 人であった。

【正】・看護職員数についてみると常勤換算人数では「3～5 人未満」(41.3%)が最も多かった。平均値は、常勤換算人数で 5.06 人、常勤実人数では 3.83 人、非常勤実人数では 3.55 人であった。

### 8 ページ

4 行目

【誤】・延べ訪問回数(医療保険)は「50 回～100 回未満」(30.9%)が最も多く、平均は 119.93 回であった。

【正】・延べ訪問回数(医療保険)は「50 回～100 回未満」(26.1%)が最も多く、平均は 119.93 回であった。

図表 21 下段 2 行目

【誤】・訪問看護利用者数(介護保険)についてみると、「20～50 人未満」(42.6%)が最も多く、平均は 54.44 人であった。うち複数回訪問人数平均は、それぞれ1.22 人であった。

【正】・訪問看護利用者数(介護保険)についてみると、「20～50 人未満」(42.6%)が最も多く、平均は 54.44 人であった。うち複数回訪問人数平均は、1.22 人であった。